

## 平成28年度学校経営計画

「教育」とは、人間に他から意図をもって働きかけ、望ましい姿に変化させ、価値を実現する活動です。また、子どもたち一人一人が個性をもち、保護者の思いや願いを託された大切な一人です。つまり、教師がどんなに一生懸命働きかけても、教えても、活動させても、児童が望ましい姿に変化しなければ「教育」したとはいえません。親の願いや思いを叶えたとはいえません。

私たち教職員の使命は、子どもたち一人一人が、望ましい姿に花開くことのできるよう、教え、導き、支え、助けることによって、保護者の信頼に応えることであります。

そこで、熊谷市立秦小学校の教職員は、一丸となってすべての「心・技・体」を結集し、「知・徳・体」のバランスのとれた児童の育成に全力で取り組みます。

### 1 教育目標

- 思いやりのある子
- 元気な子
- 進んで学ぶ子

### 2 経営理念

- ◎ 子どもの力「知・徳・体」を全力で伸ばす学校
- ◎ 愛情をもち、徹底して子どもとかかわる学校
- ◎ 保護者、地域に愛され信頼される学校

### 3 経営方針 『子どもたちに 徳力 体力 学力をつけたと 胸を張れる実践』

- (1) 全職員が一丸となって、学校教育目標の達成に努める。
- (2) 基礎・基本を大切にし、わかる授業の実践に努める。
- (3) 家庭・地域と連携し、地域に根ざした教育を推進する。
- (4) 教育環境の整備・充実・改善を図り、安心・安全できれいな学校づくりに努める。

### 4 めざす児童像・学校像・教師像

#### ● 児童像

- ☆ 思いやりのある子 <だれとでも仲よくし、礼儀正しい子>
  - ・ だれとでも仲よくする子（協力）
  - ・ きまりや約束をまもる子（責任）
  - ・ 感謝の心をもって行動する子（感謝）
- ☆ 元気な子 <最後まで全力で取り組む子>
  - ・ 明るいあいさつや返事のできる子（素直）
  - ・ 正しいことが堂々とできる子（正義）
  - ・ めあてをもって最後までがんばる子（全力）
- ☆ 進んで学ぶ子 <課題を見つけ進んで学ぶ子>
  - ・ 課題を見つけ自ら学ぶ子（自主）
  - ・ 人の話を静かに聴く子（清聴）
  - ・ 集中して学習に取り組む子（集中）

#### ● 学校像

- ◎ 一人一人が輝き 学ぶ意欲にあふれた学校
  - ・ 秩序ある学校（けじめをつけて行動できる学校）
  - ・ 楽しい学校（知・徳・体をバランスよく育み伸びのわかる学校）
  - ・ 美しい学校（安心・安全できれいな学校）

- 教師像

- ◎ 愛情と情熱にあふれ、努力し続ける教師（厳しいけど 好きな先生）
  - ・ 授業で子どもを成長させる教師
  - ・ 子ども一人一人を大切にし、とことんかかわる教師
  - ・ 教師として、人間として自分を磨く教師

## 5 行動指針 はつらつ秦小『スピード・スマイル・チャレンジ』

### (1) スピード

- ・ 常に子どもに目を向け、「迅速」な対応ができる教職員
- ・ 報告―連絡―相談を徹底し、全員で行動できる教職員

### (2) スマイル

- ・ 常に笑顔で、「誠実」に対応できる教職員
- ・ 「よいことはよい だめなことはだめ」と毅然とした態度がとれる教職員

### (3) チャレンジ

- ・ 常を疑い、前向きに「改善」に取り組む教職員
- ・ 指導力を高めるために、努力を惜しまない教職員

## 6 本年度の重点・努力点 3つの「あ」（安全・あいさつ・あとしまつ）の徹底

### (1) 学習指導の充実

- ・ 学習規律を確立し、基礎的な学習内容の定着を図る。
- ・ 授業の課題を明確にし、わかる授業を実践する。
- ・ 読書活動を取り入れ言語活動の充実を図る。

### (2) 人権教育の充実

- ・ 互いに認め合い、思いやりのある行動がとれる児童の育成
- ・ ノーマライゼーションの理念に基づく教育の推進

### (3) 道徳教育の充実

- ・ 命の大切さを考え、いじめを許さない児童の育成
- ・ 心を揺さぶる道徳授業の実践
- ・ 善悪を判断し、けじめのある児童の育成

### (4) 家庭・地域との連携強化「熊谷の子どもたちはこれができます」

- ・ 4つの実践の徹底
- ・ 3減運動の推進

## 7 研究課題 平成28年度小中一貫教育推進モデル事業

「確かな学力を身に付け、心豊かに生きる児童生徒の育成」

～ 小中一貫した学習規律・生活規律の徹底とわかる授業の実践 ～